

いっしん

Vol. 143 2023.9

社会福祉法人 一心福社会
<https://www.isshinfukushikai.or.jp/>



法人ホームページはこちらから。
携帯・スマートフォンからでも
広報いっしんを閲覧できます。

東村福地川にて
一えすの里一

少しでも事故を減らす為に

危険予知トレーニング

やんばるの家

高齢者施設では、数十名の利用者様に対し数名の職員で対応しなければなりません。そんな中、どれだけ注意してもいつかは転倒事故が起きてしまいます。ただ、その数を少しでも減らすために、定期的なリスクマネジメントに対する会議や研修を行っています。今回は危険予知トレーニングを実施しました。利用者様が過ごしている何気ない日常の写真一枚を下に、「その中にいくつ危険が潜んでいるか、どのようないきづきがあるか」をグループに分かれ、それぞれ意見を出し合いました。すると一枚の写真でしたが、十個以上の事故に繋がる可能性がある場面を発見しました。また、介護員だけではなく、ケアマネージャーや看護



全体会議の様子

師、理学療法士も混じることによってより多角的な視点からいきづきがあり、大変良い機会となりました。

研修の後は、普段の業務の見直しや利用者にとつてより良い日々を過ごして頂く為、業務改善会議を実施しました。普段はなかなか聞くことのできない意見も多々あり、研修も併せて明日からのモチベーションに繋がる時間を過ごすことが出来たと思います。利用者様やご家族様には、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、最後には「やんばるの家でよかった」と喜んでいただける施設を目指して、職員ワンチームで取り組んでいきたいと思えます。

五類になっても

コロナはありませぬ！

やんばるの家



新型コロナウイルスが五類に移行し世間では普段の日常に戻りつつある現在ですが、六月にやんばるの家で二度目のクラスターを体験しました。

利用者・職員合わせて二十名罹患し感染力の強さを再度実感させられました。七月に入りようやく落ち着き、利用者様にも穏やかな日常が戻ってきました。若い人では症状が軽くても、高齢者にとつては命に係わるリスクが高くなる為、我々職員も再度気を引き締めて感染対策を行っていきたいと思います。

寄付



(左) 一心福祉会理事長 (山城) と 柳英子様

令和五年七月二十六日(水)
大宜味出身の柳英子様より姉が過去に施設にお世話になりましたと、お礼の意を込めて当法人に50万円のご寄付がありました。

寄付金は福祉事業推進の為に大切に使用させていただきます。

誠にありがとうございました。

メンタルヘルス研修

就労センターえすの里 前田 久志

人は精神と心と肉体で構成されており、精神と心をつなぐ所の意識魂、心の所の悟性魂、心と肉体をつなぐ所の感覚魂の説明がありました。悟性魂は損得勘定で考える人間らしい部分であり、この問題が引きこもりや鬱になる所で、これで悩

んでいたら「どうでもよいと思うように」アドバイスされました。人の構成の在り方やそれぞれの部分の考え方を通して、自らのメンタル面を把握する事で客観的に見てコントロール出来るようにとても勉強になりました。ありがとうございました。



講師の話に真剣に耳を傾ける職員



理事長挨拶、メンタルケアの大切さについてお話がありました。

全国大会参加

一心療護園 安慶名 重人

今回、七月二十日(二十一日)全国身体障害者施設競技会研究大会(群馬県大会)に参加させていただきました。ありがとうございます。

この研修を通じて虐待に関する取り組みや問題点、各職種間の連携・業務の見直しの必要性など通常の業務に関連した内容以外でも新たな学びがありました。

この学んだことを一つでも多く業務に活かせるよう努めていきたいと思っています。本当にありがとうございます。



アラシロシユウワの部屋

一心療護園(利用者) 新城 昌子

やる気スイッチと頭よくなる薬

頭よくなる薬はありませんかね?と、前いた看護師さんに聞いたら、そんなのがあったらうちの息子にいっぱい飲ませます。との答えであった。発明者はおくまん長者は間違いない、ノーベル賞もいくどと無く貰えることは間違いないはず。昔よんだ文献によると、人間の頭脳はまだにはつきり解明されてはいないとか。

思うにそのような薬のせわにならずとも、ひよんなきっかけから脳ミソが大きく発揮され、末は博士か大臣かというが。

そういう話はハッピーなほうで一枚、間違えワルに走るといふのも。容疑者とはよばれるのはゴメンで。何事ごと普通が上等で、ひとなみがいちばん。

アラしようのーちゆいむにーより



スイカ割り

デイサービス

デイサービスの夏の風物詩スイカ割りを楽しみました。

危なっかしい足取りの方、ふらつきがある方も目隠しをし、職員がサポートしながら行いました。スイカの前にたどり着くと棒を振り下ろす瞬間に向きを変える利用者が殆ど見られました。そ

野菜収穫祭

グループホームつつじ苑

七月十三日、つつじ苑では施設周辺のあったいぐあいで育った野菜で収穫祭を開催。台風が来る前に収穫しようと五月初めごろから苗を植え付けし沢山の野菜が採れました。おやつの際に黄色いスイカを頂き「甘味が足りない」と辛口の感想を頂きました。

夕食はゴーヤー、ナス、ピーマンを天ぷらにして美味しく頂きました。



たくさん「とったど〜」！



綺麗に一発で割れました。

んな中、女性の最後の方が見事に的中させ拍手喝采で盛り上がりました。甘くて美味しいスイカをいただき、利用者の皆様の満足した笑顔をみる事ができました。

流しそうめん

グループホームきよか

厳しい暑さが続く中、入居者の皆さんに少しでも涼しく感じて頂くために、流しそうめんを行いました。

そうめんがうまく流れるように設置し、いざ開始！

利用者様の反応は、とてもいい感じで、水とともに流れるそうめんをすくわれ召し上がられました。

普段は動作がゆっくりな方が前方の方が取り損ねたそうめんを瞬時に取られたり、普段あまり食事が進まない方も「美味しい。」と喜ばれておられました。



すくうのがお上手🍷

そうめん以外にもおにぎり、天ぷらを用意しました。夏の暑さの中、涼を感じ「楽しかったよ〜ありがとね。」と喜んでくださりとても充実した一日になりました。



女子職員によるフラダンスを披露♪



プレゼントをもらって笑顔が溢れています。

父の日イベント

デイサービス



月ささの葉 さらさら♪



願いが叶いますように



うまく飾れるかな？

七夕前日、作業から帰ってきた利用者さんへ休日作ってもらった飾りや短冊を手渡し笹の葉に飾ってもらいました。ハシゴに上り高い所を目指し利用者さんの姿も見られ、笑顔で楽しい雰囲気

は家族への想いや、旅行に行きたい!!中には入院している利用者さんが早く良くなりますようにと心温まる願いが飾られています。天の星へ、思いの願いがどうぞ叶いますように!!

★ ★ ★
願いを込めて
★ ★ ★

グループホームえすの里



準備体操 1・2・3♪



準備OK、いつでもこ〜い!



しまっていこ〜うぜ!

就労センターと言えばソフトバレーボール大会。何度も記事にするほど楽しみに開催しています。コロナの影響で予定していた社会見学も中止となり、外部との接触が無いソフトバレーボール大会は日々作業を頑張っている利用者さんにはいい息抜きとなっております。

ソフトバレーボール大会

就労センターえすの里



カヤック漕ぎ、きまっています!

涼しくてサイコ〜

東村福地川 えすの里



ハイビスカスの花かんむり、ステキです。



エイ・ヤーうまく割れるかな

神戸市須磨生まれです。小さい頃から運動が好きで活発な子でした。



グループホームきじよか入所者
奥島 喜代子さん（101歳）
（大兼久区）



人生はたった一度と言われますが、その人の歩んだ人生は唯一のもの。その貴重な体験を「私のヒストリー」(ライフヒストリー)と題してご紹介する企画です。



何でも挑戦しました。
フォークダンスを楽しむ喜代子さん

兄の紹介で士官学校同期の沖繩出身の方と結婚し二十三歳で夫の出身地である大宜味にきました。夫は音楽大学で音楽を学んでいたの、辺士名高校に臨時音楽教師として勤めることになりました。私も大宜味小学校で家庭科を臨時で受け持ちました。生徒達と過ごす楽しい時間は私の心に憂いをもたらしてくれました。

当時の県外から嫁いで来る嫁は珍しがられました。姑が方言でしゃべると舅が「喜代子がわからないから標準語で話さない。」と言ってくれ、関西出身の私は全てがこちらの勉強でした。そうしているうちに一男一女を授かりました。

数年後、夫は那覇で飲料水の会社を立ち上げました。その取引先に本社は東京にある高砂香料(株)がありました。その会社がちょうど広島出張所を立ち上げるということで私は縁あって就職しました。その後、大阪に転勤になりますが、この会社では初めて女性社員の栄転でした。大阪支社では電算というコンピュータへの移行に伴う前段階の仕事を勉強し東京本社へ転勤しました。娘が東京に嫁いでた為一緒に暮らしました。六〇歳で宅建の資格を取り会社に不動産部門の子会社があったのでそこで七十七歳まで勤めて退職しました。会社員人生では新しい仕事に挑戦し勉強して資格を取ることが



老人会でのドライブ
左・仲井間幸子さん、手前・喜代子さん

生きがいであり喜びでした。

高齢になった夫の介護をするために再び沖繩に帰ってきました。八〇歳で大兼久に家を建て夫と十年間暮らしました。その際には親戚の奥島ウシ伯母さん(数え一〇八歳永眠)、菊江さん親子には大変お世話になりました。



仲井間幸子さんとグランドゴルフ後
右・喜代子さん

始まる日々を過ごしました。

新婚当時、大宜味小学校で教員をしていたころの教え子に仲井間幸子さん(饒波区在住・現在九十四歳)がいました。私が帰ってきたことを聞いて駆けつけて下さり、地域に溶け込めるようにダンスやカラオケ等老人会活動に誘ってくれました。大正琴は県内外の活動に積極的に参加しました。

今の生活はゆつくりと時間が流れて、いつも誰かが周囲にいてくれ、皆さんによくしてもらっています。人生で一番幸せな時を過ごしています。

娘(清美さん)に聞き書き

準優勝



おめでとうございます

久方振りの沖縄県施設利用者球技大会。コロナ禍で大会が無くてもひたすら練習を行いこの日に備えていました。Tボールとグラウンドゴルフの両競技に参加し、惜しくも両方準優勝。九州大会派遣には一步届きませんでした。チーム一丸となつて勝負に挑む姿はとも格好良く、応援している側も熱くなるほど胸を打たれました。

あと一步届かず

就労センター えすの里



個別外出支援

一 心療護園

数年振りに個別での外出支援を実施、利用者さん二名、職員二名で名護市イオンモールへ出かけました。
久しぶりの外出に大喜びの利用者さん、好きな洋服を選んだり、食べた物を選んだり、有意義な時間を過ごされました。



アイスクリームおいしい 😊

やんばる路をゆからにドライブ

えすの里

八月十六日、やんばるパイナップルの丘安波へドライブ支援を実施、エメラルドグリーンの太平洋を右手に走る車内は、マイク片手に大好きな曲の大合唱、凄く楽しいドライブ支援になりました。



やんばるパイナップルの丘を背にハイポーズ 🍌

えすの里 第二回腕相撲大会

優勝者は8面へ



盛り上がったゾ！
ハツケヨイ ノコッタ!!



女子も頑張りました！



大宜味村商工会会長より趣旨説明



海岸がきれいになると気持ち良いネ

喜如嘉海浜清掃参加しました!

大宜味村商工会主催 「地域貢献活動」

ジグソーパズル大好き 一心療護園 平良 親勇さん

トピックス



脳トレにもなり、日々楽しく作品作りに励んでいます

大好きな 作品に囲まれて



第1回 えすの里 腕相撲大会

入賞者

右・優勝=系数 昌順さん
中・準優勝=宮城 正芳さん
左・3位=嘉手刈 修さん

募集

一心福祉会 職員募集のお知らせ!

- ①介護員 ②生活支援員 ③調理員 ④看護師

◎雇用形態：契約職員 ※2年日以降は無期雇用契約（正職員Ⅱ）

◎待遇：当法人規定による ◎昇給1回 賞与2回 ◎社保完備・各種手当て有り

◎退職金制度有り ◎面接随時受け付けております。（履歴書持参）

◎ハローワーク・ホームページにも職員募集に関するページがあります。

◎興味のある方は是非一度ご連絡・ご相談下さい。

問い合わせ先：0980-44-2234 (担当：辺土名 香)

一心福祉会 老人介護施設入所 待機者状況

施設名	定員	空き状況	待機者
特別養護老人ホーム やんばるの家 (☎0980-44-2288)	50名	0名	37名
デイサービスセンター やんばる (☎0980-44-2033)	25名(1日)	3名	3名
小規模多機能ホーム いっしん (☎0980-44-2662)	25名	3名	0名
グループホーム きじよか (☎0980-44-3015)	9名	0名	1名
グループホーム つつじ苑 (☎0980-43-3800)	9名	1名	1名

※詳しいお問い合わせは各施設にご連絡ください。

令和5年8月21日現在